

事業所名		児童発達支援ほっとのたね	支援プログラム		作成日	2025 年	10 月	1 日
法人（事業所）理念			①1人1人のこどもの違いや個性を尊重します。 ②こどもの持つ育つ力を信じ、育てます。 ③こどもの命を育む自然、人、文化など豊かな社会関係をつくり出します。					
支援方針			①こどもの発達段階と特性に応じた個別支援を通じて、「できた!」という成功体験を積み重ね、自己肯定感と主体性を育みます。 ②遊びや集団活動を通じて、学校生活や日常生活に必要な力を楽しく身につけます。 ③ご家族とともにこどもの成長を喜び合い、地域の中で誰もがほっとできる、温かく安心できる居場所を目指します。					
営業時間			平日 9時00分～17時00分 ※但し祝日・お盆(8月13日～8月15日)・年末年始(12月29日～1月3日)を除く (行事などのため変更になる場合あり)	送迎実施の有無	あり なし			
			支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・定期的な心身の把握（体温測定・気分把握） ・生活リズムの安定（定期的に定時に通所） ・構造化を意識し、視覚的に「何がどこにあるか」「何をするか」等をカードやタイマー等を使い表示 ・排泄、食事、身支度などの日常生活動作支援 ・食材に触れる、調理活動などを通して食への関心を育み、食事の習慣やマナーを身につける						
	運動・感覚	・音楽や歌に合わせて身体を動かす ・コミュニティセンターの多目的ホールや公園にて運動活動 ・粘土、ハサミ、洗濯バサミ等を使った微細運動及びトランポリンやマットを使ったバランス感覚や体幹強化の運動 ・感覚過敏用のイヤーマフを使ったり、個別対応など環境設定						
	認知・行動	・一日のスケジュールの確認による時間の認知形成 ・ブロック遊び等による空間把握の認知形成 ・ゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ・季節の変化への興味などの感性形成のための外出、行動						
	言語 コミュニケーション	・帰りの会で活動振り返りと言語での気持ちの表出、受容 ・発声、発音練習 ・個別での特性に応じた読み書き ・基本的なルールなどを絵カードやピクトグラムなどを使って視覚化						
	人間関係 社会性	・日々のコミュニケーションや面談で自尊心を高める、認める ・ルールの理解が必要な遊びや活動 ・課外活動などを通じた地域との交流 ・役割分担のある遊びなどの共同遊び ・他児との関わりの中で学ぶソーシャルスキルトレーニング						
家族支援			相談・困りごと等においては、電話、事業所、自宅訪問、送迎時にて対応いたします。事業所でのこどもたちの様子を通信等を通してお知らせしています。	移行支援	保育所等、各併用先や相談支援事業所と情報交換や話し合いを行い、スムーズに移行できるようにしています。また、関係機関とも連携し、子育ての支援体制の構築を図ります。			
地域支援・地域連携			相談支援事業所や保育所、医療機関、自治体等と連携しながら、ご家族や本人の支援をしていきます。	職員の質の向上	内部研修（支援に係る研修、虐待防止研修、身体拘束適正化研修、感染症研修、事故・災害時研修、防災訓練等）を定期的に行い職員の学習、質の向上を図ります。また、こどもたちの支援方法などについてケース会議を行い、検討するミーティングを行っています。			
主な行事等			・避難訓練 ・お誕生日会 ・お花見 ・親子遠足 ・夏祭り ・運動会 ・ハロウィン ・クリスマス会 ・お正月遊び ・初詣 ・豆まき ・卒園生お別れ会 ・クッキング ・買い物体験 ・保護者向けランチ会、勉強会 ・見学会					